



MGC
三菱ガス化学株式会社

プリント配線基板用表面処理剤

クリーンエッセイ[®]

ドライフィルムレジスト前処理専用
銅表面粗化剤

CPE-900

CPE-900は、ドライフィルムラミネート前処理専用の銅表面粗化剤です。各種レジスト樹脂に対して優れた密着性を得る事が可能です。

特徴

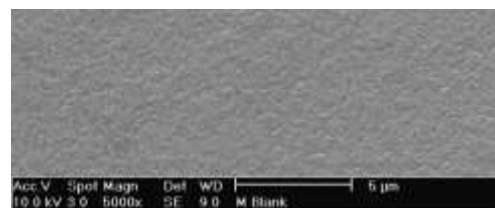
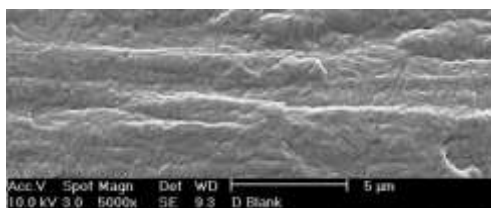
- ドライフィルムラミネート前処理専用液です。
- 銅表面を粗化することで、樹脂との密着性が向上します。
- 過酸化水素の安定性が高く、液ライフが長い為ランニングコストの低減に貢献いたします。

表面状態

電解銅箔

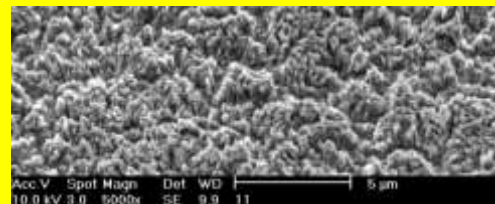
電気銅メッキ

処理前



CPE-900

処理後



※処理条件 CPE-900 7.6倍希釈 30℃ 0.5μ m処理

性状

| | |
|-----|-------------|
| 主成分 | : 硫酸、過酸化水素 |
| 外観 | : 淡黄色液体 |
| 比重 | : 1.20 (RT) |

使用方法

| | |
|------|---|
| 製品濃度 | : 硫酸濃度 21% 過酸化水素濃度 6.6% |
| 使用濃度 | : 純水にて3~12倍希釈 (推奨6倍希釈) ※銅濃度を30g/Lまで上げてお使い下さい |
| 使用温度 | : 常温~40°C (推奨30°C) |
| 処理時間 | : 10秒~3分 |
| 処理方法 | : スプレー処理あるいは浸漬処理 |
| 処理工程 | |

硫酸洗 → 水洗 → CPE-900 → 水洗 → 硫酸洗 → 水洗 → 次工程

管理方法

- 枚数カウンター方式
チャンバー入口に設置されたセンサーにより投入された基板枚数をカウントし、設定した枚数毎に間欠的に薬液を補充する方法。
- 銅濃度管理方式
銅濃度を比色濃度計を用いて連続的に分析し、設定値からの濃度差を薬液補充により補正する方法。
- 過酸化水素濃度管理方式
過酸化水素濃度を自動液管理装置を用いて連続的に分析し、設定値からの濃度差を薬液補充により補正する方法。エッチレート（銅溶解速度）を大きく変動させる過酸化水素濃度を管理対象としていますので、記載方法の中で最も正確なエッチング管理が可能となります。

関連製品

自動液管理装置 (CAA-750)

※ご使用になる前に、あらかじめ技術資料ならびに安全データシート (MSDS) をご参照ください。

製造元



三菱ガス化学株式会社

MITSUBISHI GAS CHEMICAL COMPANY, INC.

販売元



菱江化学株式会社

RYOKO CHEMICAL COMPANY, LTD.

本社

東京都中央区日本橋本町4丁目12番20号 PMO日本橋本町
TEL 03-6861-0057 (表面処理営業部)

大阪支店 TEL 06-6202-6531

福岡支店 TEL 092-473-7780

名古屋支店 TEL 052-571-5421

仙台支店 TEL 022-225-1577